

フィリピン保健医療支援事業

活動期間：2007年7月21日～2008年1月20日

報告者：知野見優紀子

ヘルスワーカーと呼ばれる現地の赤十字ボランティアたちを育成し、医療資源の乏しい山間部で疾病予防・健康増進を図ることを目的に、フィリピンキリノ州ナグティブナン郡で6ヶ月間プライマリヘルスケア活動を行いました。フィリピンでは都市と山間部での医療格差が大きく、また貧富の差から必要な医療を受けられない人々も多くいました。

赤十字は、子供たちも含めた地域の全住民を対象に、疾病予防、衛生教育を、地域に根ざしてボランティアが中心となり普及活動を行っています。目に見える成果が今すぐに得られなくても、赤十字スタッフ・ボランティアたちの地道な活動によって、一步一步着実に、地域住民たちの意識は変わりつつあります。今後も住民たちが自分たちの力で、保健衛生状況を改善していけるように支援していく必要があると感じています。